

日本の大動脈「東名」で 車線数をなるべく減らさない リニューアル工事の新しい「カタチ」です。



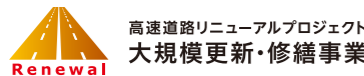
東名リニューアル工事 [東名多摩川橋] 東名川崎IC^{上下線}⇄東京IC

2021年 11月下旬 ~ 2024年 11月中旬頃

東名多摩川橋は1968年に開通し、50年余りが経過。
老朽化のため、新しい床版への取り替えが必要です。
交通への影響を最小限とするため、最新の工法で、車線数を極力減らさず、
できるだけ6車線を確保しながら工事をおこなっています。
未来の安全・安心のためにご理解とご協力をお願いいたします。

参加無料・事前予約制
事業PR施設 東名多摩川橋インフォメーションセンター
工事現場を一般公開!
最新の工法を活用した工事現場を見て学べる施設です。
リニューアル工事の新しい「カタチ」 工夫や取り組みをWEBでも紹介しています。

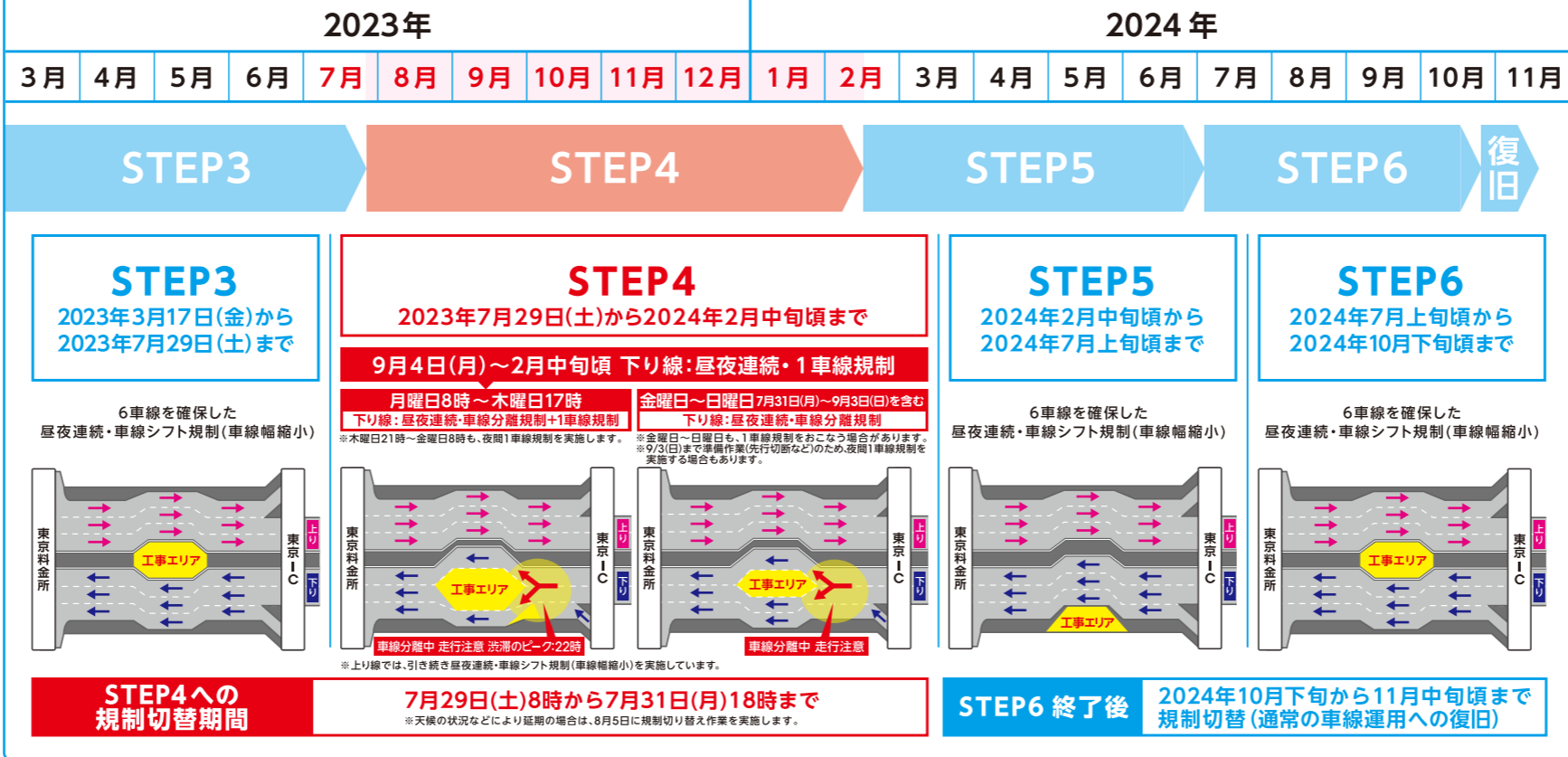
お申し込みなど
詳細はこちら



もっと安全に、もっとスムーズに

工事期間中の規制内容 全6STEP

※天候や作業の進捗状況などにより、工事期間が変更となる場合がございます。※STEP5以降の詳細な日程などは改めてお知らせいたします。



キャンペーン情報

2021年~2024年
東名リニューアル工事 東名川崎IC~東京IC(東名多摩川橋)
ETC 限定・事前登録制

2024年11月中旬頃(工事終了まで)
対象ルートを5回走行することに、QUOカードをプレゼント!
※キャンペーン期間の終了時期については、改めてお知らせいたします。

詳しくは専用WEBサイトを
ご確認ください!

https://tomeitamagawa-herashitai.c-nexco.co.jp

SNS情報

工事や交通状況などの情報を発信!
NEXCO中日本東京支社のSNSはこちら

「みちラジ」による交通情報

高速道路の渋滞・事故・通行止めや所要時間情報などを、走行中のお客さまの位置情報をもとに、スマートフォンに音声でプッシュ通知によりお知らせする情報通信アプリです。

※プッシュ通知は、機器を操作することなくアプリが自動的にお知らせする機能

通行止めの情報です。
○インターから●インターまでの間で、事故のため、通行止めになっています。

所要時間の情報です。
現在、次のインターから●インターまで、△分ほどかかっています。

情報提供エリア
E1東名などNEXCO中日本管内の路線
※詳しくは「みちラジ」で検索

電話でのお問い合わせ

工事専用ダイヤル
(NEXCO中日本お客様センター)
0120-922-229 24時間年中無休(通話料無料)

日本道路交通情報センター
最寄りの情報センターから道路交通情報を入手できます。
携帯電話のお客さまは#8011へ 固定電話のお客さまは下記の番号へ
全国共通ダイヤル 050-3369-6666 24時間年中無休(通話料有料)

※上記電話をご利用にならない場合は052-223-0333(通話料有料)
※交通事故の通報は警察(110番)へ
※運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用はSA・PAで。



E1 東名リニューアル工事

東名川崎IC^{上下線}⇄東京IC (東名多摩川橋STEP4)

上り線 昼夜連続・車線シフト規制(車線幅縮小)
下り線 昼夜連続・車線分離規制+1車線規制

2023年 7月29日(土)⇄2月中旬頃(予定)
※7月29日(土)より規制切り替え作業を実施予定(天候の状況などにより延期の場合は、8月5日に実施)

2024年 9月4日(月)~2月中旬頃
下り線:昼夜連続・1車線規制
全6STEP 2024年11月中旬頃まで



工事専用WEBサイトはこちら
・規制内容・工事情報
・渋滞減らし隊キャンペーン情報など

最新の工法で、車線数を極力減らさず工事して
まいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

高速道路リニューアルプロジェクト
大規模更新・修繕事業

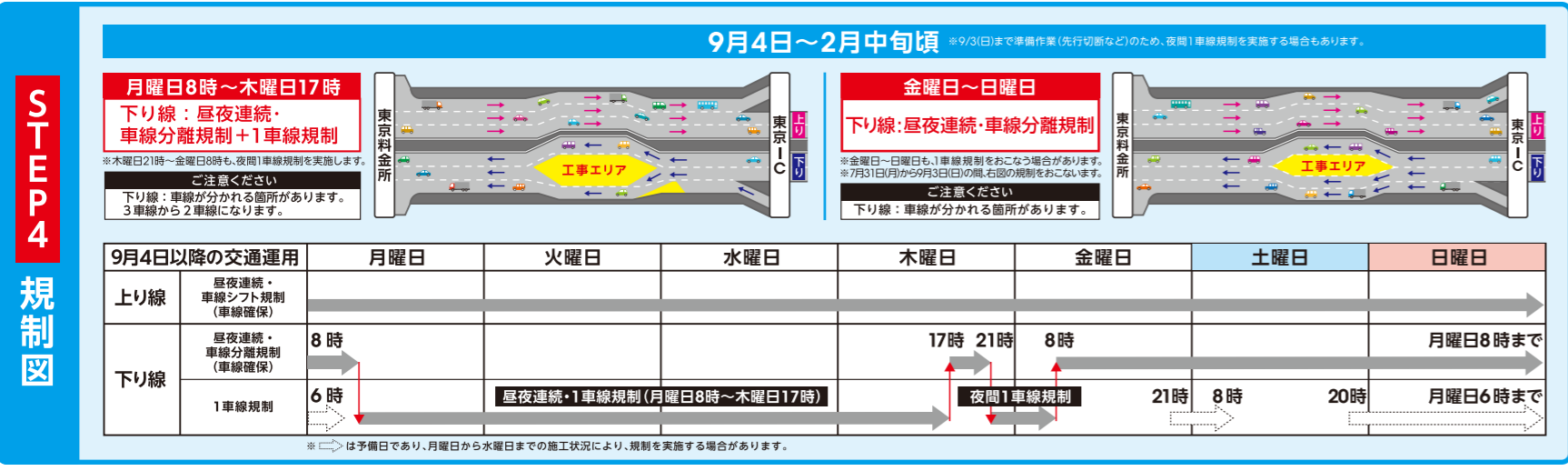
9月4日(月)から下り線で
昼夜連続・1車線規制
(月曜8時~木曜17時)
渋滞が予想されますので
迂回をお願いいたします。

もっと安全に、もっとスムーズに

E1 東名 リニューアル工事
東名川崎IC⇄東京IC
(東名多摩川橋STEP4)

2023年 7月29日(土) → 2月中旬頃 (予定)
※7月29日(土)より規制切り替え作業を実施予定(天候の状況などにより延期の場合は、8月5日に実施)

上り線 昼夜連続・車線シフト規制(車線幅縮小)
 下り線 昼夜連続・車線分離規制+1車線規制



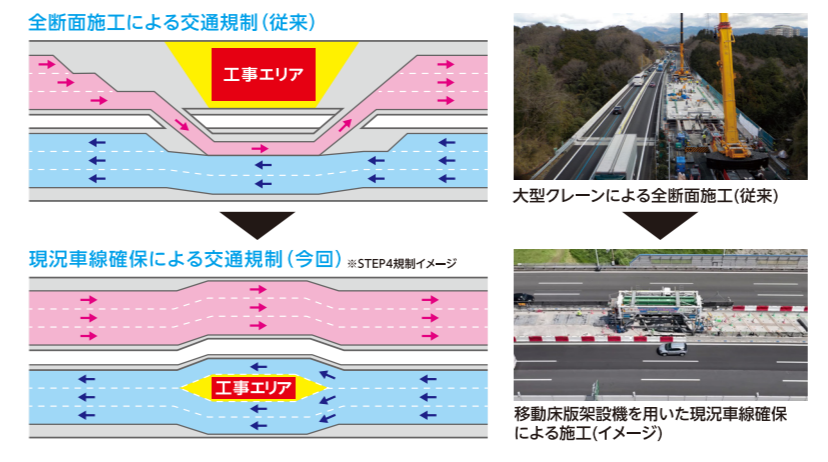
工事の必要性と工事内容

1968年に開通した東名多摩川橋。開通から50年余りが経過し、大型車の交通量も多いため、老朽化が進んでいます。これまで、部分的な補修や補強を繰り返してきましたが、橋梁構造体の損傷が進み、床版(橋の床部分)下面のコンクリートの剥離や、それに伴う内部鉄筋の露出・腐食などが確認されており、抜本的な対策として、床版の取り替えが必要です。



お客さまへのご迷惑を最小限とするための工夫

東名川崎IC～東京ICは、交通量が10万台/日を超える重交通区間です。これまでのリニューアル工事のように、車線数を減少させて工事をおこなった場合、大規模な渋滞が懸念されます。そこで、今回のリニューアル工事は、最新の工法により床版を分割して取り替えることで、車線数を極力減らさず、6車線を確保しながら工事をおこないます(一部期間で5車線になることがございます)。分割して施工するため、工事期間は長くなりますが、車線数の確保が可能となり、渋滞など交通への影響を最小限にします。



東名多摩川橋インフォメーションセンターのご案内

参加無料・事前予約制
 来て、見て、聞いて!
東名多摩川橋床版取替の工事現場を一般公開!

車線数をなるべく減らさない新しい「カタチ」のリニューアル工事。事業PR施設「東名多摩川橋インフォメーションセンター」では、その現場を一般公開。普段体験することのできない工事のリアルを見て、学ぶことができる貴重な機会です。奮ってご参加ください。

※一部専門性の高い内容となっております。
 ※作業帯切り替え作業のため、2023年7月はお休みとさせていただきます。8月から再開する予定です。
 ※来場者安全確保のため、STEP4では施工現場に行くことができません。現場に設置したカメラなどにより施工状況をご確認いただく予定です。



※天候や作業の進捗状況などにより、工事期間が変更となる場合があります。